【公報種別】実用新案法第１４条の２の規定による訂正明細書等の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【登録番号】実用新案登録第3213036号(U3213036)
【訂正の登録日】平成30年3月8日(2018.3.8)
【登録公報発行日】平成29年10月19日(2017.10.19)
【出願番号】実願2017-600032(U2017-600032)
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｋ　5/03　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｋ　5/03　Ａ

【訂正書】
【提出日】平成30年2月28日(2018.2.28)
【訂正の目的】実用新案登録請求の範囲の減縮等
【訂正後の請求項の数】17
【訂正の内容】
【実用新案登録請求の範囲】
【請求項１】
ｍ個の磁気要素を有する平衡状態の磁気アレイであって、
磁気列に対応する磁気要素の直線状アレイを備え、前記磁気列は、
（ｉ）交互磁気パターンで配置されたｍ－１個の磁気要素であって、前記ｍ－１個の磁気要素のそれぞれが磁気ボリュームＶ$_{m}$を含み、それぞれが対象点からＸ$_{i}$の距離だけ離れて位置している、ｍ－１個の磁気要素と、
（ｉｉ）ｍ番目の磁気要素であって、前記磁気列における前記ｍ番目の磁気要素と前記ｍ－１個の磁気要素との磁気相互作用によって前記対象点での磁場強度Ｈを有する合成磁場がもたらされるような磁気特性を有し、前記磁気列において前記対象点までの最短距離ｘ$_{cm}$に対応する位置に位置し前記磁場強度Ｈが

$$H = V_{cm}/x_{cm}^3 + \sum_1^{m-1} \pm V_i/x_i^3$$

となるようなボリュームＶ$_{cm}$を有する補償用磁気要素に対応する、ｍ番目の磁気要素と、
を備える平衡状態の磁気アレイ。
【請求項２】
前記磁場強度Ｈがゼロであり、前記補償用磁気要素の前記ボリュームＶ$_{cm}$は、

$$V_{cm} = \sum_1^{m-1} \pm V_i \, x_{cm}^3/x_i^3$$

ここでｘ$_{cm}$＜ｘ$_{i}$である、に従う、請求項１に記載の平衡状態の磁気アレイ。
【請求項３】
前記平衡状態の磁気アレイは、磁気感受性部品を含む電子デバイスに枢着されたフラップ内に配置されている、請求項１に記載の平衡状態の磁気アレイ。
【請求項４】
前記対象点は、前記フラップが前記電子デバイスに完全に接触しているときに、前記フラップ上で、前記磁気感受性部品に対応する位置に対応する、請求項３に記載の平衡状態の磁気アレイ。
【請求項５】
平衡状態の磁気システムであって、
対象点でのゼロ磁場値を有する合成磁場を発生させるように互いに相互作用する磁気要素の配置を備え、

前記磁気要素の配置は、
（ｉ）ｍ－１個の磁気要素であって、前記ｍ－１個の磁気要素のそれぞれが磁気ボリュームＶ$_{m}$を含み、それぞれが前記対象点からｘ$_{i}$の距離だけ離れて位置している、ｍ－１個の磁気要素と、
（ｉｉ）ｍ番目の磁気要素であって、前記対象点からｘ$_{cm}$の距離に位置しており、前記ｍ－１個の磁気要素と前記ｍ番目の磁気要素との間の磁気相互作用によって前記対象点でのゼロ磁場値がもたらされるように

$$V_{cm} = \sum_{1}^{m-1} \pm V_i \, x_{cm}^3 / x_i^3$$

に従う磁気ボリュームＶ$_{cm}$を有する、ｍ番目の磁気要素と、
を備える、平衡状態の磁気システム。

【請求項６】
前記磁気要素の配置は、磁気列を構成する磁気要素の直線状アレイを含む、請求項５に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項７】
前記ｍ－１個の磁気要素は、交互磁気パターンで配置され、
前記ｍ番目の磁気要素は、前記ｍ－１個の磁気要素と比べて前記対象点に最も近く位置する、請求項６に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項８】
ｘ$_{cm}$はどのｘ$_{i}$よりも小さい、請求項５に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項９】
前記平衡状態の磁気システムは、磁気感受性回路を支持するように配置された電子デバイスに取付けることができるようにフラップ内に配置されている、請求項５に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項１０】
前記対象点は、位置が前記電子デバイスに完全に接触しているときに、前記フラップ上で、前記磁気感受性回路に対応する前記位置に対応する、請求項９に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項１１】
前記ｍ個の磁気要素は、磁気列に対応する磁気要素の直線状アレイを形成する、請求項５に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項１２】
磁気要素は、交互磁気パターンで配置されている、請求項１１に記載の平衡状態の磁気システム。

【請求項１３】
磁気感受性部品を有する態様の電子デバイスへの取付及び前記電子デバイスの保護に適した保護カバーであって、
前記態様の電子デバイスに応じたサイズ及び形状を有するフラップを備え、前記フラップは、
前記フラップ内に配置され、前記保護カバーが前記電子デバイスに取り付けられた際に、前記磁気感受性部品の箇所に対応する位置でのゼロ磁場強度を有する磁場を発生させるように配置された平衡状態の磁気アレイを含み、
前記平衡状態の磁気アレイは、
交互磁気パターンで配置されたｍ－１個の磁気要素であって、前記ｍ－１個の磁気要素のそれぞれが磁気ボリュームＶ$_{m}$を含み、それぞれが前記位置からｘ$_{i}$の距離だけ離れて位置している、ｍ－１個の磁気要素と、
前記位置からｘ$_{cm}$の距離に位置し、

$$V_{cm} = \sum_{1}^{m-1} \pm V_i \, x_{cm}^3 / x_i^3$$

に従う磁気ボリュームＶｃｍを有する補償用磁気要素と、
を含む、保護カバー。
【請求項１４】
前記平衡状態の磁気アレイは、磁気列を構成する磁気要素の直線状アレイを含む、請求項１３に記載の保護カバー。
【請求項１５】
前記補償用磁気要素は、前記ｍ－１個の磁気要素と比べて前記位置に最も近く位置する、請求項１４に記載の保護カバー。
【請求項１６】
前記磁気感受性部品は磁力計である、請求項１５に記載の保護カバー。
【請求項１７】
前記位置は、前記フラップが前記電子デバイスに完全に接触しているときに、前記磁気感受性部品の箇所に対応する、請求項１５に記載の保護カバー。